



2024年3月27日(水)
国立大学法人岡山大学
3月定例記者会見【公開用】

国立研究開発法人科学技術振興機構(JST) 「次世代研究者挑戦的研究プログラム(SPRING)」 の採択について

国立大学法人岡山大学
学長
那須 保友

副理事(研究・産学共創総括担当)・副学長(学事担当)・URA
佐藤 法仁



本事業は、博士後期課程の学生が研究に専念できる環境を整備し、卓越した博士人材の育成や輩出を目指す事業です。

博士後期課程の学生は、日本の科学技術・イノベーションの将来を担う存在ですが、近年、「博士課程に進学すると生活の経済的な見通しが立たない」「博士課程修了後の就職が心配だ」といった理由から、修士課程から博士後期課程への進学者数や進学率が減少傾向にあり、危機的な状況が指摘されています。

そうした状況を踏まえ、本事業では、既存の枠組みを越えて優秀な博士後期課程の学生の選抜などを行う事業統括を選定し、当該事業統括により選抜された学生に対する生活費相当額 および研究費の支給や、キャリア開発・育成コンテンツの提供を始めとする多様な支援を行います。



岡山大学では、**文部科学省の「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業」**を「OUフェローシップ タイプA」、JSTの「次世代研究者挑戦的研究プログラム」を「OUフェローシップ タイプB」として、博士後期課程の大学院生を対象に支援を実施してきました。

今回の新規プロジェクトの採択を受けて、**令和6年度からは両事業を一本化し、事業統括である菅誠治教学担当理事・上席副学長のもと、「OU-SPRING」**として博士後期課程の大学院生の支援を実施します。

＜参考：現在の博士課程院生への支援（OUフェローシップタイプAとタイプB）＞

■生活費相当額の支援：

年額180万円（月額15万円）

■研究費の支給：

タイプA：年額60万円以内（30名） タイプB：年額40万円以内（30名）

■研究費（チャレンジ枠）の支給：

年額平均20万円（上限70万円以内）

※研究費（チャレンジ枠）は、タイプBのみ

※配分額は、採択後に提出いただく研究計画書等をもとに決定されます。

・研究力向上とキャリアパスの支援に向けた様々な取組の提供

<https://www.orsd.okayama-u.ac.jp/kenkyusha/ou-fellowship/>

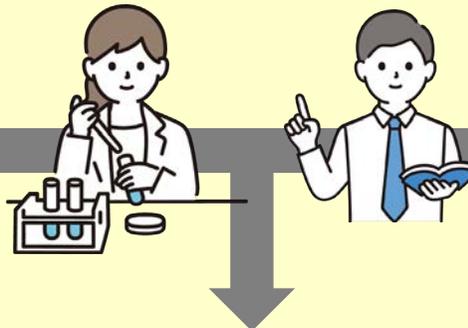


- 岡山大学ビジョン3.0 「ありたい未来を共に育み、共に創る研究大学」
- 長期ビジョン2050 「地域と地球の未来を共創し、世界の革新に寄与する研究大学」

岡山大学が育成する博士人材像

「高い専門性」

卓越した知識、研究力、技術力 など



「人間力」

優れた柔軟性、創造性、社会性、
トランスファラブルスキル
コミュニケーション力、リーダーシップ など

社会課題を見出し、知識を活用し、先頭を切って解決するプロジェクトマネジメントスキルの醸成

社会変革の起爆剤となる高度専門人材（ナレッジワーカー）

- 10年後、さらにその先の未来にむけ、高い専門性（卓越した知識、研究力など）と高い人間力（優れた柔軟性・創造性・社会性、豊かなコミュニケーション能力、リーダーシップ、トランスファラブルスキル等）、地域社会から地球規模に至るまでのあらゆる課題に果敢に挑戦する力強い気概を備えた若い人材を岡山の地で芽出し、育成する。
- 「岡大愛」で繋がるOUコミュニティ（Alumni）の形成により、世代と立場を越えた交流と異分野融合を図り、卒業後は自身が次世代のロールモデルとなる人材育成サイクルを構築するとともに、社会との接続をめざす。
- 広い視野を兼ね備えた高度博士専門人材として知識を活用し社会変革を起こす“ナレッジワーカー”を、岡山からアカデミア、産業界へ、さらに地域社会から世界に向けて輩出する。

学内トップ若手研究者の集団であるアカデミーに所属、世代と立場を超えた高度専門人材（ナレッジワーカー）の芽出しと育成に全学を挙げて取り組み、Alumniを通じた人材育成サイクルの構築を図ると共に社会との接続を仕掛ける。

【修士学生の参画】

意欲と能力を備えた学生を【修士課程】からアカデミーに早期参画させ、先鋭若手研究者との交流を促進

- ・博士課程進学へのモチベーションの向上
- ・より若い世代への波及効果



【社会との接続】

アカデミア、産業界・地域社会・スタートアップベンチャー等あらゆる分野との連携、国際研究拠点（海外協定校含む）への派遣による頭脳循環を加速させる。

共創イノベーション棟

「地域中核・特色ある研究大学」による産学官連携・共同研究の施設整備事業との連携



岡山大学若手科学者アカデミー

トップレベルの若手研究者と次世代若手研究者のネットワーク・連携の場
構成員間の連携と切磋琢磨・異分野融合 → 次世代PI育成・次世代拠点形成

- 研究教授・研究准教授 ■ 研究助教 ■ 創発的研究支援事業採択者
- 研究環境向上のための若手研究者雇用支援事業採択者
- **次世代研究者挑戦的研究プログラム採択者(OU-SPRING)**

OU-SPRING：高度専門人材（ナレッジワーカー）の育成

【支援経費】

- 研究奨励費
- 研究費
- キャリア支援等

【支援人材】

- 研究メンター
- キャリアメンター

卓越性・専門性

特定分野における高度な専門知識

精神力・リーダーシップ

社会を牽引する気概

実行力・マネジメント力

社会変動の実態を洞察し導く力

【OU-SPRING】

卓越した研究力+人間力

コミュニケーション力・社会性

思考力・創造性

異分野・異社会・異文化に対する深い理解と自身へのアイデンティティ

OUコミュニティ (Alumni)の形成

研究機関・産業界で活躍
先鋭研究者・企業人として
修了後も継続的な連携から
共同研究へ発展



レジェンド研究拠点との接触

岡山大学研究ポリシー & 新研究マネジメントシステム

<最重点研究分野>

7領域 ①農作物・植物科学②ヘルスケア③IT・エレクトロニクス④惑星科学・宇宙物理⑤革新材料⑥考古学 ⑦①～⑥に関する融合研究、サービス・社会制度設計

高等先鋭研究院

<ミッション> 最重点研究分野をベース
トップ研究群の形成
● 先端研究群（世界と伍する研究）
● 4研究所

グローバル最先端異分野融合研究機構

<ミッション> 重点研究分野をベース
次世代研究群の形成
● 次世代研究コア

学部・大学院・センター等

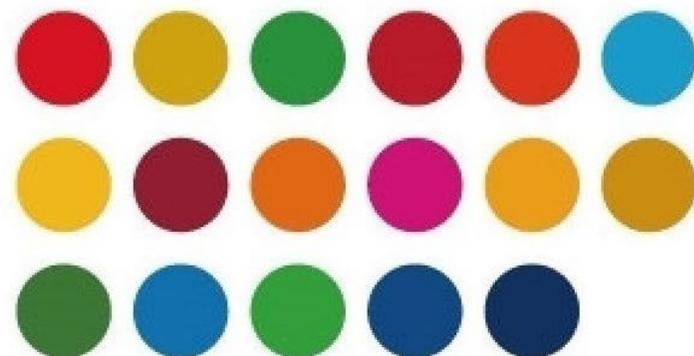
流動性 (入替)



国立大学法人岡山大学
第15代学長(第5代法人の長)
那須 保友

地域中核・特色ある研究大学 岡山大学が拓く今と未来

OKAYAMA
UNIVERSITY
×
SDGs



知識によって社会を変革するナレッジワーカーによる研究・イノベーションの叡智で地球と生態系の健康（Planetary Health）、Well-being・人の健康（Human Health）及び安心安全に暮らせる地域の健康（Community Health）の実現と、そのための社会変革へ



https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12948.html

【本件問合せ先】

岡山大学 研究協力部 研究協力課

TEL:086-251-8462

E-mail:ou-fellowship@adm.okayama-u.ac.jp

※@を◎に置き換えています